

# Mediasite 7

## 新機能のご紹介



### LMS との連携

Mediasite の標準 LTI (Learning Tools Interoperability) サポートでは以下を提供します。

- Single Sign-On (SSO) サポート
- 学部や学生が簡単に映像を作成、共有、管理し、視聴動向や視聴履歴を確認できるよう、LMS から My Mediasite へダイレクトアクセス可能
- LMS 内で Mediasite SmartSearch の優れた映像内検索機能を使用可能

**Mediasite 7 では新しく以下を提供可能に：**

#### Sakai 専用の新しい Mediasite アプリケーション

- Sakai で My Mediasite クイック起動が可能になり、PC の Web カメラとマイクを用いて簡単に映像・スクリーンキャストを収録可能。
- Sakai のエディターツールバーにある "Mediasite コンテンツ追加" ボタンで、簡単にどこにでも映像を組み込み可能。
- 自動で各コースに Mediasite カタログとモジュールを用意。

#### Mediasite アプリケーションによる Canvas との連携強化

- Canvas でも My Mediasite クイック起動が可能になり、PC の Web カメラとマイクを用いて簡単に映像・スクリーンキャストを収録可能。
- Canvas のエディターツールバーにある "Mediasite コンテンツ追加" ボタンで、簡単にどこにでも映像を組み込み可能。
- Canvas の Mediasite コースで自動的にコースカタログリンクを Canvas のサイドナビゲーションに追加。

#### Blackboard 連携強化のための Mediasite Building Block

- 自動で各コースに Mediasite カタログと My Mediasite を用意。
- (My Mediasite のプレゼンテーションリンクの代わりに) LMS コースのリンクを自動でメールする設定が可能。

#### Moodle 連携を強化する Mediasite コンテンツモジュール

- 複数の Mediasite サーバーへの対応サポート可能。



### Mediasite Showcase

#### 社内・学内限定のビデオライブラリー

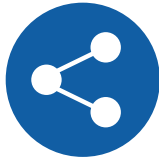
新しい Mediasite Showcase で企業版、もしくは学内版 YouTube を簡単に作成できます。

- 動的なビデオチャンネル
- ソーシャルツールとの連携
- 双方向機能

により、ユーザーの主体的行動を促します。

更に、Mediasite プラットフォームとの連携により、セキュリティ設定、ログ分析、検索やコンテンツ管理も思いのままです。





## より広く公開するために

### My Mediasite チャンネル

My Mediasite にアップロードされたコンテンツまたは Desktop Recorder で収録されたコンテンツを自由にまとめたチャンネルを作成・共有可能。

### Vodcast と YouTube™/iTunes® U への公開

My Mediasite では、2 動画もしくは映像・スライドの 2 画面コンテンツの特長を余すことなく YouTube と iTunes U へ公開可能。2 画面のまま、収録されたすべての要素を含む MP4 を生成するため、ユーザーは収録された映像をそのまま視聴可能。

### コンテンツ複製機能

全てのメディア、メタデータを含むコンテンツのクローンを簡単に別フォルダーへ作成。クローンコンテンツは元のコンテンツはそのままに、パーミッション、所有者情報を継承します。Mediasite の承認ワークフローと一緒にご使用いただくと、複製機能で学生の課題提出のコントロールなどが可能です。

### 公開セキュリティ設定のカスタマイズ

配信先によって異なるセキュリティ設定が可能。例えば、LMS 上に掲載されたコンテンツを限定公開もしくは全体公開した場合、LMS 上に掲載されたコンテンツのセキュリティ設定は一切影響を受けません。

### コンテンツ使用条件への同意

コンテンツ作成者がコンテンツを全体公開もしくは限定公開する際に、コンテンツ使用条件に同意するよう関連付けることができます。Mediasite は使用条件への同意を全てトラッキングできます。

### その他の機能強化

- カタログへの類似作成。
- チャンネル、カタログ、Showcase でコンテンツにフィルターをかけることができます。
- よりアクセスしやすくするため、パブリッシュのタブが映像のサマリーページトップに。
- Mediasite Showcase と Mediasite カタログのキーボードショートカットコマンドで読み上げソフトへの対応が向上。



## 映像再生と双方向機能

### Mediasite MultiView

Mediasite の MultiView Player は最大 4 ソース (最大 1080p までの HD 映像 3 ソースとスライド) を同時にストリーム配信可能。マルチカメラでの収録やシミュレーションラボ、マルチプロジェクターが設置された教室での収録や、映像とスクリーンキャストの 2 映像コンテンツなどに最適です。

### ライブ配信中の投票機能のプッシュ

ライブ配信中にプレゼンターは投票を視聴者へプッシュすることが可能。配信終了時には、アンケートへの回答、他の映像の視聴、指定 Web サイトへのアクセスを促すアラートの表示もできます。

### 質問表示の新デザイン

新規の質問と既読の質問を左右に並べて表示できるレイアウトで、ライブ配信中の質疑応答をよりシンプルに。新規の質問はモデレーター指定のカテゴリーへ分類することも可能です。

### ウォーターマーク挿入

Mediasite エディターを使い、画像をアップロードして映像画面に重ねて表示可能。

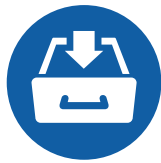
### ブラウザ最適化再生

Mediasite Player は Flash もしくは Silverlight の使用により、全てのブラウザおよびデバイス (最新の Chrome と Edge を含む) でのスムーズな映像再生を保証します。

### 強化されたアクセス機能

Mediasite Player のキーボードショートカットコマンドで読み上げソフトへの対応が向上。





## コンテンツの保管・管理ツール

### コンテンツ利用の定量管理

ユーザーに対し、映像サイズに基づくコンテンツ定量ポリシーを適用できます。本機能を適用すると、対象ユーザーのフォルダー内全ての映像に対しコンテンツ定量ポリシーが施行されます。コンテンツ容量が定量に近づいた場合、定量を超えた場合、また、総コンテンツ容量が定量下に戻った場合、対象ユーザーに警告を発信します。定量を超えた場合、ユーザーは自身のフォルダーにコンテンツを作成・アップロードできなくなります。

### 映像エンコード設定の制御

ストレージやネットワーク帯域の無駄な消費を防ぐため、システム管理者はユーザーが映像をアップロードまたは Desktop Recorder 収録する際の、映像の品質と最高エンコード設定を決めることができます。

### 映像サイズの表示

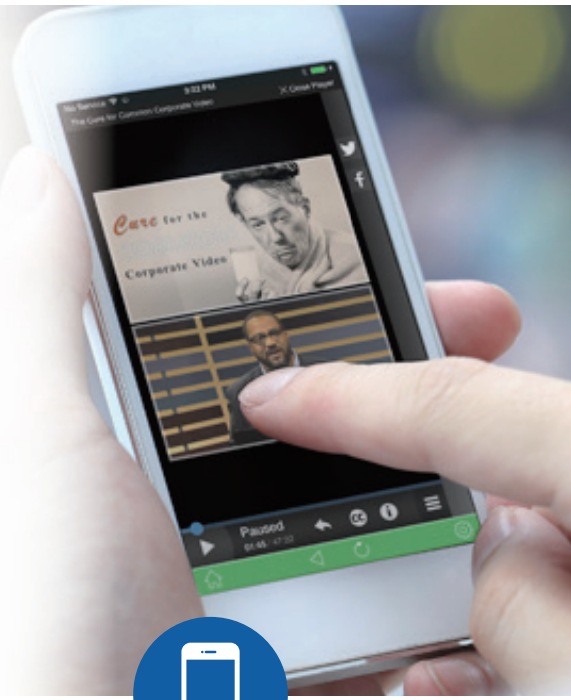
Mediasite Management Portal のコンテンツリストに映像サイズが含まれるようになり、ユーザーは映像サイズ順にコンテンツを並べ替えられるようになりました。

### Mediasite サーバー間の連携

複数の Mediasite サーバー間での連携により、サーバー間でのコンテンツの管理がより簡単になりました。My Mediasite もしくは Mediasite Management Portal を使い、管理権限を持つユーザーは複数の Mediasite Server 間で映像をコピーもしくは移動できます。また、Management Portal からフォルダーごとコンテンツを別サーバーにエクスポートおよびインポートすることも可能です。

### 所有権の監視

映像の所有権に変更があった場合、全ての変更を表示することができます。



## 最新の Mediasite Mobile App

Mediasite App でライブ・オンデマンド配信コンテンツの再生、Showcase やカタログの表示と映像内検索が可能です。また、新しい Mobile App 2.1 では、以下の機能が加わりました。

- My Mediasite による映像のアップロード (モバイル版 Mediasite Showcase を介したアクセス)
- ポートレイトモードでの再生
- iPhone 6 および 6 Plus での再生



## 強化された分析機能

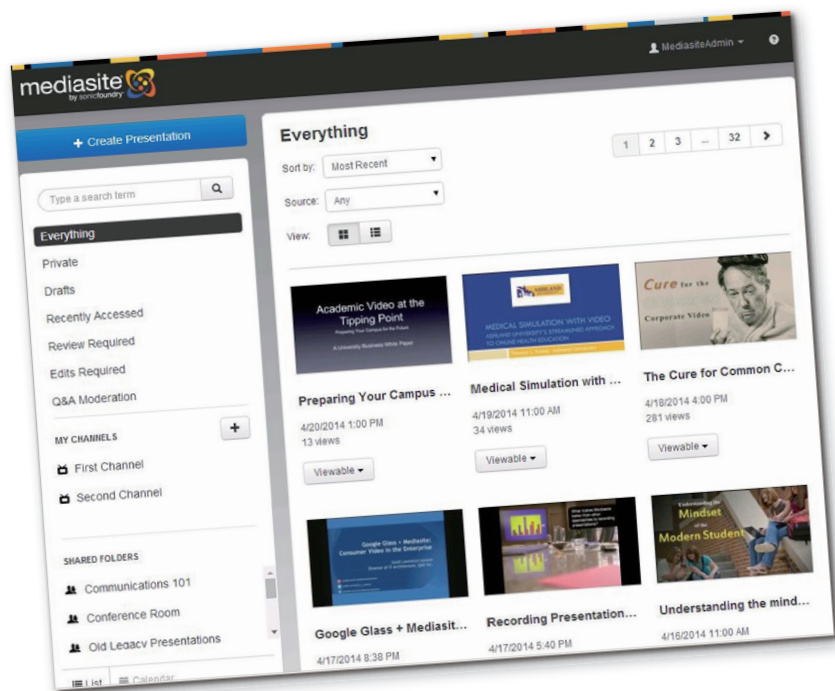
### Mediasite ダッシュボード

全ての映像における全ての視聴履歴と視聴動向のデータが、一目で分かるダッシュボードとして表示可能です。コンテンツ作成者と管理者が視聴者の動向やコンテンツの効果素早く確認でき、また、カスタマイズ可能なログレポート機能でユーザーベース、コンテンツベースのログデータも取得可能です。

### スケジュールステータスのレポート

日ごとの収録スケジュールの収録結果(成功 / 失敗) を、その日の夜に自動で E メールでレポートする機能です。レポート内容には同様にトランスコードの成功 / 失敗といった結果も含まれます。





## 新しいデザイン

効率化された My Mediasite と Mediasite Management Portal で、日常的な操作をより簡単に。

新しい Mediasite Recorder のインターフェースデザインは、オペレーターが映像の収録配信をするのにより最適に。

最新の Mediasite Desktop Recorder では、スクリーンキャストでの収録の際の収録範囲の選択がより簡単に。

強化された Recorder コントロールセンター機能で、複数同時収録のモニターにカラーセル表示が出来るように。



## 映像キャプチャーの可能性を広げる

Mediasite 7 では、全ての最新 Mediasite 収録ソリューションによりキャプチャーされたコンテンツを配信、管理可能です。

### Mediasite RL 750/760 MultiView Recorders

最大 4 ソース (最大 1080p までの HD 映像 3 ソースとスライド) を同時に収録、ストリーム配信可能。

### My Mediasite デュアル映像キャプチャー

MultiView は新たに、My Mediasite の Desktop Recorder による 2 映像コンテンツのキャプチャーをサポートします。

ふたつのスクリーンキャストの収録や、講師の映像を含むデモ映像の収録に最適です。

### Mediasite RL100 Series Recorders

アプライアンスセット販売で、IT、AV 設備の整っていない部屋でもリモートで、スケジュールに基づいた収録が可能。

### Mediasite Join

1 拠点もしくは複数拠点での H.323 通信の会議を、同期された H.239 のコンテンツへトランスコードし、公開できる新収録ソリューション。

また、Mediasite 7 では Recorder ソフトウェアのイメージを Mediasite Management Portal を使って展開、復元できます。全キャンパスの Recorder へのアップグレードの促進や、Recorder の復元に最も効率的な方法です。

